

令和7年1月9日
京都市環境政策局
〔担当：環境企画部環境保全創造課〕
〔電話：075-222-3951〕

京都市環境審議会

「令和6年度第2回生物多様性保全検討部会」の開催

京都市では、生物多様性基本法に基づく生物多様性地域戦略の策定及び生物多様性保全について必要な検討を行うため、京都市環境審議会の下に「生物多様性保全検討部会」を設置しています。

この度、同部会を開催します。

1 開催日時

令和7年1月15日（水）午後1時～3時

2 開催場所

京都市環境政策局会議室（京都市役所 本庁舎1階 環境総務課執務室内）

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

※ 対面及びZoom使用のWeb会議を組み合わせたハイブリッド形式で開催します。



【アクセス】

京都市営地下鉄東西線「京都市役所前駅」下車すぐ
京都市営バス「京都市役所前」下車すぐ

※ 駐車場はありませんので、公共交通機関の御利用をお願いします。

3 議 題

京都市生物多様性プラン（2021-2030）の中間見直しについて

4 委員構成

学識経験者等10名で構成（別紙参照）

5 傍 聴

- (1) 傍聴定員 3名
- (2) 傍聴希望者の受付は、当日の午後0時45分から開始します。
なお、希望者多数の場合は先着順とします。
- (3) 報道機関の方には、別途、座席を設けます。

(参考1)

京都市環境審議会は、本市の環境の保全に関する重要事項等を調査及び審議し、意見を述べるため、京都市環境基本条例に基づき設置された市長の諮問機関です。

(参考2) 30 by 30 目標達成に向けた取組について

世界では依然として生物多様性の損失が続き、早期にそれを食い止め、むしろ増大させなければ、取り返しのつかない事態になることが危惧されています。こうした中、30 by 30等の達成に向けた機運の醸成と具体的な取組の促進を図るため、有志の企業・自治体・団体による「生物多様性のための30 by 30アライアンス」が発足しました。本市は令和5年7月に参加し、30 by 30目標の達成に向けて取り組んでいます。



「生物多様性のための30 by 30アライアンス」のロゴマーク

京都市環境審議会 生物多様性保全検討部会 委員名簿

氏名	所属	専門分野
あだち なおき 足立 直樹	株式会社レスポンスアビリティ 代表取締役	
いしはら まさえ 石原 正恵	京都大学フィールド科学教育研究センター 森林生態系部門森林育成学分野 准教授	森林生態学
いたくら ゆたか 板倉 豊	京都精華大学 名誉教授	環境教育
おちあい ゆきの 落合 雪野	龍谷大学農学部食料農業システム学科 教授	民族植物学
かわせ せいご 川瀬 成吾	滋賀県立琵琶湖博物館 主任学芸員	魚類系統 分類学
たなか まさゆき 田中 正之	京都市動物園 副園長兼生き物・学び・研究センター長	
ひさやま きくお 久山 喜久雄	フィールドソサイエティ 代表	
ひらいわ くりこ 平岩 久里子	京都市環境審議会市民公募委員（第15次）	
もりもと ゆきひろ 森本 幸裕	京都大学 名誉教授	景観生態学
ゆもと たかかず 湯本 貴和	京都大学 名誉教授	保全生態学

◎

◎：部会長

(敬称略、五十音順)